

TeledyneDALSA Xtium-CL MX4



主な特徴

- ハーフレンダス
PCI-Express Gen2.0 x4
- カメラリンク2.0準拠
- カメラリンク
2xBase/Medium/Full/80bit対応
- 85MHzカメラリンクをサポート
- 最大データレートでの
長距離ケーブル対応
- 先進のカメラリンクピクセル、
タップコンフィギュレーションを
サポート
- Windows 7/8/10(32/64bit)対応
- 無料のSapera LT SDKサポート
- PoCL対応
(Base/Medium/Full/Deca)

規格

FCC,CE , RoHS

カメラリンク2xBase/Medium/Full/Deca に対応した最新フレームグラバー

Teledyne DALSAのフレームグラバーであるXtium-CL MX4は、PCI Express Gen2.0拡張バスをベースにホストメモリーへの高速転送を可能にします。カメラリンク80bitモードで長距離ケーブルでの転送が可能となり、エリアスキャン、ラインスキャン、カラー、モノクロ等さまざまなカメラをサポートしています。Xtium-CL MX4はPCIe Gen2.0をサポートすると同時に、PCIe Gen1.0もサポートしています。新開発のオンボードデータ転送エンジンは、最大の転送帯域を特別な環境を限定することなく実現可能です。最速のスループットを維持しながらイメージデータの即時有効化を可能にすることにより、Xtium-CL MX4は、CPUの使用率を最小にし、ホストアプリケーションの処理時間を最短にします。更に、Xtiumシリーズは、メモリー強化構成により、最大入力時のカラーデコーディングを維持しながら、異なるセンサータクトポロジを処理することができます。Xtium-CL MX4は外部イベントとの同期のために、堅牢な電気信号及びステータスを通知するLEDを内蔵しています。また、2枚以上のボードが複数のエリア/ラインカメラを同時に取り込むことが可能です。カメラリンク2xBase,Medium,Full,80bitモード、PoCLをサポートしています。Xtiumシリーズは、増大する解像度と高速化するフレームレートに対応する為に開発されています。今後はCameraLink HSやその他の主要なインターフェースにも対応予定です。

仕様 <Specifications>

ボード	カメラリンク2.0準拠 ハーフレンダスPCI-Express x4 Gen2.0準拠
コネクタ	SDR(カメラリンク) x2 GPIO/O-DH60-27pin(メインブラケット) GPIO-16pin Shrouded header
画像取込	2xBase ,Medium ,Full 80bit 対応 ピクセルクロック20MHz-85MHz対応
解像度	・ 水平 最小8byte 最大64Kbyte ・ 垂直 ラインスキャン：1ラインから無限 エリアスキャン：1ラインから16百万ライン ・ 512MBオンボードメモリー

TeledyneDALSA Xtium-CL MX4

仕様 <Specifications>

	<ul style="list-style-type: none">・ タップマネージメントエンジンにより独立した タップフォーマットに対応・ カメラリンク 8, 10, 12, 14, 16bit モノクロ 8, 10, 12bit RGB
ピクセルフォーマット タップコンフィグレーション	[Baseカメラ] 3x8bit/tap ,2x10bit/tap ,1x14bit/tap ,1x16bit/tap ,1x24bit/RGB [Mediumカメラ] 4x8bit/tap ,4x10bit/tap ,4x12bit/tap ,1x30bit/RGB ,1x36bit/tap [Fullカメラ] 8x8bit/tap ,10x8bit ,8x10bit ,9.1 RGB Deca mode
コントロール	<ul style="list-style-type: none">・ 包括的イベント通知(start / end of frame / transfer)・ 外部イベント同期カメラコントロール・ オプトアイソレート4入力&トリガー もしくは一般用途入力として構成可能 5, 12, 24V VDC信号対応・ 再構成可能TTL4出力
通信	<ul style="list-style-type: none">・ PC独立シリアル通信ポート9600-921,000baud対応・ ホストアプリケーションに対し、 シームレスなシステムシリアルポートとして認識
エンコーダー入力	<ul style="list-style-type: none">・ 外部同期RS422 4進数(AB)シャフトエンコーダー入力・ 双方向ジッター耐性により、最大入力周波数20MHz
電源出力	<ul style="list-style-type: none">・ パワーオンリセットヒューズ・ 12V出力@500mA・ PoCL Base 4W・ PoCL Medium/Full 8W・ PCI Express 6pin 電源コネクタ使用
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none">・ デバイスドライバー：Windows 7/8/10 (32/64bit)サポート・ Teledyne DALSA：Sapera Vision Softwareパッケージ対応・ アプリケーション開発環境：C++,Microsoft Net(C++,C#,Visual Basic)
システム要求	<ul style="list-style-type: none">・ PCI Express 1.1以上2.0推奨 x4スロット・ システムメモリ 1024MB以上
寸法	10.1cm(長さ) x 10.7(高さ)
電源供給	+12 to +24 VDC
温度	10-50°C, 湿度90%以下, FCC ClassB 対応

ADSTEC

株式会社 エーディーエステック

〒273-0025 千葉県船橋市印内町568-1-1

TEL 047-495-9070 FAX 047-495-8809

<http://www.ads-tec.co.jp> e-mail:sales@ads-tec.co.jp